

フェリング・ファーマシューティカルズ社 Cytokine PharmaSciences Inc 社を買収

本資料は、フェリング社が英語で発表しましたプレスリリースを日本語に翻訳し再編成したものです。この資料の内容および解釈につきましては原本である英文が優先します。詳細につきましては、フェリング社のウェブサイト(www.ferring.com/en/newsroom/pressreleases)に掲載されておりますオリジナルのプレスリリースをご参照ください。

2011年10月20日 スイス・サンプル発

フェリング・ファーマシューティカルズ社(以下フェリング)は、産科領域に特化したグローバル規模のバイオ製薬会社である Cytokine PharmaSciences Inc 社(以下 CPSI 社) および同社の英国子会社である Controlled Therapeutics (Scotland) Ltd.(以下 CTS 社)の買収を完了しました。

フェリングは生殖医療領域において既に十分な実績を持っていますが、今回の CPSI 社/CTS 社の買収によって、当社のポジションは、今後数年の間に更に強固なものになると確信しております。フェリング社にとって、今回の買収は、2010年5月に行った月経過多症の治療薬である LYSTEDA® (トラネキサム酸)の全世界販売権の取得に続き、過去2年間で2番目に大きい規模の投資となります。

フェリングの執行理事会会長 兼 最高業務執行責任者のミシェル・ベティグリュエは次のように述べています。「今回の買収は、生殖医療領域で、科学面・コマーシャル面の両方面におけるグローバルリーダーになるという我々のビジョンの新たな推進力となり、TERACTOCILE® (atosiban)や PABAL® (catrbetocin)などを擁すフェリングの強固な産科領域製品ポートフォリオは更に充実していきます。加えて、この買収によって、フェリングはアメリカおよびカナダで Forest Laboratories, Inc.社 が CERVIDIL®の製品名で、その他の地域ではフェリング社が PROPESS®の製品名で販売を行っている ジノプロストンの製造施設を獲得しました。また、フェリングがこれらの製品ポートフォリオをグローバル規模で展開していくことが可能となり、生殖医療という重要な領域における我々のプレゼンスをより一層確立できるものと期待しています。」

CTS 社は女性医療領域において強力なパイプラインを有しており、中でもミソプロストール膾劑 は、アメリカおよびカナダにおいて MISODEL®の製品名での販売に向け、またヨーロッパおよびその他の世界各国では MISOPESS® の製品名での販売に向けて、2012年にFDAへ承認申請を行うことが計画されています。

統計によると、世界中で年間に約1億3000万人の新生児が誕生しており、国によっては、15から30パーセントの割合で陣痛誘発が行われています。分娩に際しての子宮頸管熟化の処置は、今後さらに重要な役割を果たすと考えられています。